

\* 2012年6月改訂(記載要領変更に伴う改訂)

使用に際して、この説明文書を必ず読むこと。また、必要な時に読めるよう大切に保管すること。



# アクテージAN錠

## ビタミンB<sub>1</sub>製剤

### 特徴

第3類医薬品

- アクテージAN錠の有効成分は、ビタミンB<sub>1</sub>誘導体(フルスルチアミン)、コンドロイチン硫酸エステルナトリウム、ビタミンB<sub>6</sub>・B<sub>12</sub>で、ひざなどの関節痛や腰痛、神経痛に徐々に効果をあらわします。
  - ・ フルスルチアミンは、体内でビタミンB<sub>1</sub>に変換され、関節痛・腰痛・神経痛などの症状を緩和します。
  - ・ 関節軟骨内などに存在するコンドロイチン硫酸は、弾力性や保水性を与える役割をしています。
  - ・ ビタミンB<sub>6</sub>・B<sub>12</sub>が関節痛・腰痛・神経痛などの症状の緩和を助けます。
- アクテージAN錠は淡橙黄色のフィルムコーティング錠で飲みやすく、1回2錠、1日3回で効果があります。



関節痛・腰痛・神経痛の緩和

### ⚠ 使用上の注意



#### 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること  
薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、口内炎、食欲不振、胃部不快感

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続または増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

軟便、下痢

4. 1カ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

### 効能

1. 次の諸症状の緩和  
関節痛・筋肉痛(腰痛、肩こり、五十肩など)、神経痛、手足のしびれ、眼精疲労、便秘
2. 次の場合のビタミンB<sub>1</sub>の補給  
肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時
3. 脚気

「ただし、上記1および3の症状について、1カ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師または薬剤師に相談すること。」

## 用法・用量

次の量を、食後すぐに水またはお湯で、かますに服用すること。

年齢	1回量	1日服用回数
15歳以上	2錠	3回
15歳未満	服用しないこと	



<用法・用量に関する注意>

用法・用量を厳守すること。

## 成 分 6錠(1日服用量)中

成 分	含 量
フルスルチアミン(ビタミンB <sub>1</sub> 誘導体)として (フルスルチアミン塩酸塩)	100mg 109.16mg)
ピリドキシン塩酸塩(ビタミンB <sub>6</sub> )	20mg
シアノコバラミン(ビタミンB <sub>12</sub> )	60μg
コンドロイチン硫酸エステルナトリウム	800mg

添加物：塩酸グルコサミン、クロスカルメロースNa、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、酸化チタン、タルク、三二酸化鉄、還元麦芽糖水アメ

## 保管および取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)。
- (4)ビンの中の詰め物は、フタをあけた後はすぐのこと(詰め物を再びビンに入れると湿気を含み品質が変わるものとなる。詰め物は、輸送中に錠剤が破損するのを防止するためのものである)。
- (5)服用のつどビンのフタをしっかりとしめること(吸湿し品質が変わる)。
- (6)使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。
- (7)箱とビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入すること。
- (8)一度開封した後は、品質保持の点から開封日より6ヵ月以内を目安になるべくすみやかに服用すること。



本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申しあげます。

武田薬品工業株式会社 ヘルスケアカンパニー「お客様相談室」  
〒103-8668 東京都中央区日本橋二丁目12番10号 ☎0120-567087  
受付時間：9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

- タケダ健康サイト(パソコン用) <http://takeda-kenko.jp>
- タケダ健康モバイルサイト(携帯電話用) <http://tkdm.jp>

製造販売元  武田薬品工業株式会社

〒540-8645 大阪市中央区道修町四丁目1番1号